

令和5（2023）年度 生涯学習推進のための 研 修 案 内



栃木県総合教育センター
生涯学習部



研修内容の詳細や
生涯学習部の情報は、
こちらからご覧になれます。



とちぎレインボーネット



<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>



は じ め に

令和7（2025）年度までを計画期間とする栃木県重点戦略「とちぎ未来創造プラン」では、「めざすとちぎの将来像」として「人が育ち、地域が活きる 未来に誇れる元気な“とちぎ”」を掲げています。そして、この実現に向け設定された5つの重点戦略の柱となるのが、「人材育成戦略」です。暮らしや経済、まちづくりなど、すべての活動の原動力は「人」であり、その育成には学校や地域における様々な学びの充実が欠かせません。県民一人一人が、あらゆる機会にあらゆる場所で学習でき、その成果を適切に生かすことができるよう、学習機会の提供や学習環境の充実といった、「生涯学習・社会教育の推進体制」を整備・拡充することは、県が目指す将来像を実現するための重要な視点の一つといえます。

人口減少・少子高齢化の進行や、グローバル化の進展、急速な技術革新等、今後わたしたちの暮らす社会の状況は大きく変わっていくことが予想されています。生涯学習・社会教育関係の施策においては、こうした変化に柔軟に対応し、「めざすとちぎの将来像」の実現に向けて、「人づくり」の機能を十分に果たすことのできる、質の高い学習機会を提供することが求められています。

栃木県総合教育センターでは、生涯学習・社会教育推進の視点から、県民や県・市町等の生涯学習・社会教育担当者を対象として、地域活動に関わる指導者養成と職員の専門性向上を目指し、様々な研修を開催するとともに、生涯学習推進のための諸事業を実施してきました。

令和5（2023）年度の研修は、栃木県生涯学習推進計画六期計画「とちぎ学び輝きプラン」に基づき、「学び、つながり、活躍できる人づくり」を目標として、充実した学びを通じた豊かな人間関係づくりと、多様な主体と協働して課題の解決を図ることのできる人づくりを目指しています。また、対面とリモート両形式の特徴や強みと、研修各回のねらい・内容を十分に考慮し、多くの方々が受講しやすく、ねらいの達成にも迫ることができるよう工夫しながら、引き続き家庭・地域の教育力向上のための地域活動指導者養成に重点をおき、実践的な知識や技術の習得と、情報交換や研究協議による相互学習、受講者同士のネットワークづくりに取り組んでいきます。

研修全体としては、よりその効果を高め、学びを生かした活動の実践につながることを意識して、ねらいと研修内容の見直し・改善に努めました。個々の研修プログラムについては、より多様な受講者の参加を可能とするため、「家庭教育オピニオンリーダー研修」を2年かけて受講できるようにしました。また、「Web会議ツール活用セミナーⅠ・Ⅱ」の内容を、オンラインを活用した講座運営全般に必要な基本的な知識・技術の習得に拡大し、「ICT活用セミナー」としました。

参加を希望される皆様は、本冊子（一次案内）のほか、Webサイト栃木県学習情報提供システム「とちぎレインボーネット」の研修情報や、より詳細な情報を掲載し、後日研修ごとに関係機関へ配布する開催要項（二次案内）を御覧いただき、各研修のねらいと内容、日程等を御確認の上、お申し込みください。多数の受講をお待ちしております。

令和5（2023）年3月

栃木県総合教育センター所長

大高 栄男

目 次

はじめに

I	総合教育センター生涯学習関係事業	ページ	1
II	令和5(2023)年度生涯学習部研修一覧		2
III	令和5(2023)年度生涯学習部研修案内		

	研 修 名	ページ
生涯 学習 指導 者 研修	女性の地域活動推進セミナー(女性教育指導者研修)	4
	家庭教育オピニオンリーダー研修	5
	家庭教育支援プログラム指導者研修	6
	ウィークエンド青少年セミナー	7
	放課後活動指導者研修	8
	学校と地域の連携推進セミナー	9
	地域学校協働活動推進員養成研修	10
県・市町 職員等 研修	生涯学習・社会教育関係職員研修Ⅰ	11
	生涯学習・社会教育関係職員研修Ⅱ	12
	人権教育指導者専門研修	13
	ICT活用セミナー	14
教員 研修	新任地域連携教員研修	15
	地域連携教員研修	16
教育 視 聴 覚 講 座	16ミリ映写機技術指導者研修	17
	ライフアップセミナー	17

IV	総合教育センター内生涯学習関係施設案内	
	◇学習情報センター(含とちぎレインボーネット)	19
	◇栃木県生涯学習ボランティアセンター (体験活動ボランティア活動支援センター)	20
	◇栃木県視聴覚ライブラリー	21
	◇図書資料室	22
V	バス案内	23

I 総合教育センター生涯学習関係事業

- | | |
|----------------|----------------------|
| ○【研修】 | 生涯学習を推進する指導者の養成 |
| ○【学習機会提供】 | 様々な学習機会の提供 |
| ○【学習相談・情報提供】 | 生涯学習に関する相談・情報の提供 |
| ○【調査研究】 | 生涯学習・社会教育の振興に関する調査研究 |
| ○【市町・学校・団体等支援】 | 生涯学習推進に関わる支援 |



研 修

県民の方々や県・市町職員等を対象に生涯学習推進のための研修を開催しています。

学習機会提供

「とちぎ県民カレッジ」「とちぎ子どもの未来創造大学」の事務局として、県内各地で開催されている様々な講座・セミナー等を総合的に案内しています。また、公開講座「ライフアップセミナー」やセンター開放事業「学びの杜の冬休み」など、広く一般の方々に講座等を提供し、県民の学びを支援しています。

学習相談・情報提供

- 学習情報センター
栃木県生涯学習情報提供システム(とちぎレインボーネット)を運営し、インターネットで各種の生涯学習情報を提供しているほか、電話・メール等での学習相談、講師紹介等を行っています。
- 生涯学習ボランティアセンター(体験活動ボランティア活動支援センター)
生涯学習ボランティアとして活動できる方や受入先を募ったり、その活動に関する相談に応じたりしています。また、栃木県生涯学習ボランティア活動支援情報提供システム(とちぎかがやきネット)により、インターネットでボランティア情報を提供しています。
- 視聴覚ライブラリー
DVD やビデオテープ、16 mmフィルム、プロジェクター、映写機等の貸出を行っています。
- 図書資料室
教育関係、生涯学習関係図書等の収集・保管・貸出を行っています。

調査研究

生涯学習・社会教育の振興に関する各種調査研究を行っています。

市町・学校・団体等への支援

依頼に応じ、研修・情報提供・相談等を行っています。

～ 学び つながり 活躍できる人づくり を目指します ～

Ⅱ 令和5（2023）年度 生涯学習部 研修一覧

◇ 生涯学習指導者研修 ◇

No.	研修名	事業のねらい	事業概要	参加対象者	日数	日程
				定員		
1	女性の地域活動推進セミナー (女性教育指導者研修) 【連続受講】	講話や演習、グループ研究などをとおして、男女共同参画の視点をもって地域活動を推進するリーダーに求められる知識や考え方、技術の習得を目指す。	・地域で活躍するリーダーに求められること ・グループ研究 ・課題解決のための思考法 ・協働によって地域活動を推進するために ・女性教育推進連絡協議会について 等	県民 30	8	7/21、8/23、 8/24～11/14、9/22 10/17、11/15、12/8 1/10
2	家庭教育オピニオンリーダー研修 【連続受講】	家庭教育オピニオンリーダーの活動について学び、家庭教育支援の在り方を考えながら、地域に根ざした家庭教育支援を行う上で必要な知識や技術の習得を目指す。	・子育て家庭の現状とその支援について ・遊びの中で学ぶ幼児について ・カウンセリングマインドと相互理解について ・フィールドワーク 等	県民 50	6	8/24 (Zoom)、8/25～ 10/30 までに1回、 9/6、9/20 10/18 (Zoom)、10/31
3	家庭教育支援プログラム指導者研修 【連続受講】	保護者の学びを支える参加型学習プログラム「家庭教育支援プログラム」を実践するために必要な知識や技術の習得を目指す。	・参加型学習と家庭教育支援プログラムとは ・家庭教育の現状と課題、及びその方策について ・コミュニケーションの技法について ・ファシリテーター演習 等	県民 60	5	5/24、6/14、7/5、 8/1、8/18
4	ウィークエンド青少年セミナー 【連続受講】	青少年がボランティアについて学び、講座やイベントの企画と実践をとおして、ボランティア活動や地域貢献活動に参画するために必要な知識や技術の習得を目指す。	・地域で活動することで学べることは？ ・ボランティア活動について ・親子で楽しめる昔遊び・工作遊び ・学びの杜の冬休みでの講座の企画、立案、準備、運営 等	青少年 大学生 高校生 30	5	9/30、10/14、11/11 12/9、12/16
5	放課後活動指導者研修 【各回受講】	放課後子ども教室において、子どもたちが放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験活動等を行うことができる場づくりに必要な知識や技術の習得を目指す。	・放課後活動指導者に求められるもの ・子どもの活動プログラムを体験しよう ・子どもを理解しよう ・子どもを守る危機管理 等	社 県民 100	4	5/25 (Zoom)、6/7、 6/21 (Zoom)、6/28
6	学校と地域の連携推進セミナー 【各回受講】	「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」のそれぞれの視点から、学校と地域が連携・協働した活動に携わる際に必要な知識や技術の習得を目指す。	・地域と学校の連携・協働の目指すもの ・なぜコミュニティ・スクールが必要なのか？ ・学校を核とした地域づくりのススメ ・学校と地域の連携・協働で紡ぐとちぎの未来	社 教 県民 100	4	6/16、7/14、9/26 11/16
7	地域学校協働活動推進員養成研修 【連続受講】	地域学校協働活動推進員としての資質向上に向けて、学校と地域の連携・協働活動の在り方について理解し、学校と地域のコーディネートに必要な知識や技術の習得を目指す。	・コーディネートの質を高めるために ・ファシリテーションスキルを高めるために ・地域で子どもの成長を支えるために ・地域学校協働活動の企画・立案 等	社 県民 50	5	6/16、7/12、8/31 9/27、10/25

◇ 県・市町職員等研修 ◇

8	生涯学習・社会教育関係職員研修Ⅰ 【各回受講】	新たに生涯学習・社会教育関係職員として配属された方々が、業務を遂行する上で必要な、社会教育行政に関する基礎的知識や学習プログラムの企画・立案の技術等を学ぶ。	・生涯学習・社会教育行政職員に必要な基礎知識 ・新たな時代の生涯学習・社会教育について考える ・社会状況の変化に対応した公民館の在り方 ・魅力的な学習プログラムの企画・立案 等	社 60	4	4/26、5/17 (Zoom)、 7/19、7/26
9	生涯学習・社会教育関係職員研修Ⅱ 【各回受講】	社会の要請に応じた生涯学習・社会教育行政を推進するために、各自治体で取り組むべき施策の方向性に関する知識や新たな取組を展開するのに必要な技術の習得を目指す。	・これからの生涯学習・社会教育行政の目指すもの ・Society5.0時代の生涯学習・社会教育の推進 ・障害者の生涯学習を推進する意義と現状 ・公民館に期待される障害者の生涯学習の展開とは	社 50	4	9/14、10/4、 11/1 (Zoom)、11/29
10	人権教育指導者専門研修 【連続受講】	講話や演習、現地研修をとおして様々な人権問題やその解決に向けた取組を学び、学校や地域において人権教育を積極的に推進する指導者の資質・能力を高める。	・学校教育、社会教育における人権教育の推進 ・参加体験型による人権学習 ・現地研修 ・学習プログラム作成 等	社 教 50 (受講指定者を含む)	5	6/9、6/26、8/4、9/5 10/3 か 10/6 (いずれかの研修日を選択)
11	ICT活用セミナー 【各回受講】	実際にICT機器の操作をしたり、会場設営を体験したりしながら、オンライン講座の企画や運営に必要な知識や技能を学ぶ。	・Zoomを活用したオンライン講座運営のポイント ・オンデマンド配信動画の作成のポイント ・オンライン講座の企画 等	社 20	2	5/10、5/31

◇ 地域連携教員研修 ◇

12	新任地域連携教員研修	地域連携教員としての職務、学校と地域の連携・協働の理念、特に地域連携の進め方等について学び、地域連携教員に必要な知識・技術に関する理解を深める。	・地域連携教員への期待 ・地域連携教員の設置 ・地域連携教員の職務 ・地域と連携した活動を進めるために	教 (新任地域連携教員)	1	5/12～5/31 (本期間内にオンデマンド配信動画を視聴) 6/1 (Zoom)
13	地域連携教員研修	地域連携教員の役割について確認し、学校と地域が連携する方策を考えるなど、地域連携教員として学校と地域が連携した教育活動を展開するために必要な知識・技術を高める。	・地域連携教員の果たすべき役割とは ・学校と地域の連携・協働における地域連携教員の関わり方 ・パネルディスカッション 等	教 (地域連携教員) 社 150	1	11/24

◇ 視聴覚教育指導者研修 ◇

14	16ミリ映写機技術指導者研修	市町等で開催する16ミリフィルム映写機技術者養成講習会を運営するために必要な映写機の操作方法を指導する際のポイントや講習会の運営方法などを学ぶ。	・16ミリ講習会の企画・運営 ・16ミリ映写機操作指導のポイント	社 視 20	1	5/11
----	----------------	--	-------------------------------------	------------------	---	------

◇ 公開講座 ◇

ライフアップセミナー 総合教育センター研修の中から単発の講話等を広く県民一般に開放するものです。オンライン (Zoom) による受講となります。

◇ センター開放事業 ◇

学びの杜の冬休み (12/16) 総合教育センターを地域に開放し、職員の専門性や施設設備を生かした講座を提供して、子どもたちの多様な学びを支援します。

※ 参加対象者…社：県・市町社会教育関係職員、 県民：県民一般、 教：教職員、 視：視聴覚ライブラリー職員 (教職員の旅費は学校負担、土・日開催の研修・セミナーに参加する場合は原則個人参加となります。)

※ 研修日程は、講師等の都合により変更になる場合があります。

また、荒天や感染症の感染拡大防止等の理由に伴い、研修の内容や方法、受講者数の上限等が変更になる場合があります。御了承願います。

Ⅲ 令和5(2023)年度 生涯学習部 研修案内



Web会議ツール活用セミナー



家庭教育オピニオンリーダー研修



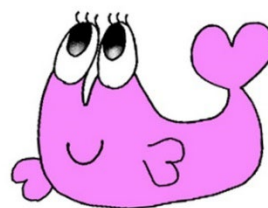
ウィークエンド青少年セミナー



地域学校協働活動推進員研修



女性の地域活動推進セミナー



<令和5（2023）年度>

地域を活性化させるリーダーを目指して

女性の地域活動推進セミナー（女性教育指導者研修）

- ◇対 象 ○女性学級や家庭教育学級、その他の学習グループ等における指導的立場の方など
○地域活動や社会活動に参画する意欲をもっている方 [男女を問わず]
- ◇定 員 30人

ねらい

講話や演習、グループ研究などをおして、男女共同参画の視点をもって地域活動を推進するリーダーに求められる知識や考え方、技術の習得を目指します。

- 男女共同参画に関する県の取組や協働の考え方 ○地域活動に関する知識
○論理的思考力（ロジカルシンキング）や課題発見力、課題解決力、表現力 等

※研修の中止や研修内容が変更になる場合があります。

とちぎレインボネット

Web サイト「とちぎレインボネット」に情報を掲載します。

来所前に御確認ください。(URL:<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>)



研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	7/21(金)	開講式 講話「地域の現状と地域課題の解決に向けた本県の取組」 説明「グループ研究の進め方」 講話「地域で活躍するリーダーに求められること」 県生涯学習課職員 総合教育センター職員 国立女性教育会館 理事長 萩原 なつ子 氏	総合教育センター
2	8/23(水)	講話「男女共同参画ってなに？」 とちぎ男女共同参画センター施設見学 グループ研究①「研究計画の立案」 とちぎ男女共同参画センター職員 とちぎ男女共同参画センター職員 総合教育センター職員	とちぎ男女共同参画センター
3	8/24(木) ～11/14(火)	グループ研究②「フィールドワーク」	機関関係
4	9/22(金)	とちぎ男女共同参画センター公開講座	とちぎ男女共同参画センター
5	10/17(火)	講話・演習「課題解決のための思考法」 グループ研究③「調査結果の分析と考察Ⅰ」 聖心女子大学 教授 大槻 奈巳 氏 総合教育センター職員	総合教育センター
6	11/15(水)	グループ研究④「調査結果の分析と考察Ⅱ」 総合教育センター職員	
7	12/8(金)	講話・演習「協働によって地域活動を推進するために」 グループ研究⑤「研究のまとめと発表会の準備」 栃木県協働アドバイザー 総合教育センター職員	
8	1/10(水)	講話「女性教育推進連絡協議会について～女性団体活動の実際～」 事例発表・グループ協議「実践事例から学ぶ地域活動の実際」 グループ研究⑥「グループ研究発表会」 グループ協議「研修のふりかえり」 閉講式 栃木県女性教育推進連絡協議会 栃木県女性教育推進連絡協議会 総合教育センター職員 総合教育センター職員	

申込み

研修の1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、各市町教育委員会にお申し込みください。
（総合教育センターに直接の申込みも受け付けています。）

- ◇その他
- ・研修時間は、第1～3・8回が10:00～15:30、第4回が13:30～15:30、第5～7回が10:00～16:00です。
 - ・7回以上出席した方に修了証を授与します。
 - ・本研修は、「とちぎ県民カレッジの登録講座」です。

家庭教育オピニオンリーダー研修

- ◇対 象 ○地域で家庭教育支援に携わっている方
○地域での家庭教育支援に関する活動に意欲のある方
○PTAで活躍している方 等
- ◇定 員 50人

ね
ら
い

家庭教育オピニオンリーダーの活動について学び、家庭教育支援の在り方を考えながら、地域に根ざした家庭教育支援を行う上で必要な知識や技術の習得を目指します。

○子育て家庭の現状や家庭教育オピニオンリーダーの活動に関する理解
○子どもの発達やカウンセリングについての知識・技術
○家庭教育支援に携わる上での心構え

※研修の中止や研修内容が変更になる場合があります。

とちぎレインボーネット



Webサイト「とちぎレインボーネット」に情報を掲載します。

来所前に御確認ください。(URL: <https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>)

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	Zoom 8/24(木) (基礎)	開講式 説明「県の家庭教育支援施策と家庭教育オピニオンリーダーの活動について」 講話「子育て家庭の現状とその支援について」	県生涯学習課職員 総合教育センター職員 宇都宮共和大学 教授 杉本 太平 氏
2	8/25(金) ～ 10/30(月) (基礎)	フィールドワーク：ブロック研修に参加	教育事務所職員 総合教育センター職員
3	9/6(水) (専門)	説明・演習「家庭教育支援プログラムについて」 事例発表/座談会「家庭教育オピニオンリーダーの活動について」 講話「遊びの中で学ぶ幼児について」	総合教育センター職員 栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会 総合教育センター職員
4	9/20(水) (専門)	講話・演習「カウンセリングマインドと相互理解について」	総合教育センター職員
5	Zoom 10/18(水) (実習)	説明・協議「家庭教育支援の取組に向けて①」	総合教育センター職員
6	10/31(火) (実習)	協議・発表「家庭教育支援の取組に向けて②」 閉講式	総合教育センター職員

申
込
み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）いたします。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、各市町教育委員会にお申し込みください。
各市町教育委員会教育長より推薦の申込み（推薦募集）となります。
また、総合教育センターに直接の申込み（一般公募）も受け付けています。

◇その他

- ・研修時間は、10：00～15：00です。
- ・※第2回は各ブロックで異なります。また、第5回は10：00～14：30です。
- ・5回以上出席した方に修了証を授与します。
- ・修了基準を満たすため、2年かけて受講することができます。その場合、1年目に欠席した領域（基礎・専門・実習）の研修を、2年目に受講することとなります。
- ・本研修は、「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。
- ・期日・曜日欄に**Zoom**のついている回はオンライン（Zoom）で実施します。

家庭教育支援プログラム指導者研修

- ◇対 象 ○地域で家庭教育支援に携わる方、家庭教育支援に関する活動に意欲のある方
○参加型学習プログラム実践スキルを向上させたい方
○県・市町の教育関係職員等
- ◇定 員 60人

ねらい

保護者の学びを支える参加型学習プログラム「家庭教育支援プログラム」を実践するために必要な知識や技術の習得を目指します。

- 本県の関連施策や子育て家庭の現状等への理解と、家庭教育支援に携わる心構え
○コミュニケーションやファシリテーションの技術

※研修の中止や研修内容が変更になる場合があります。

とちぎレインボーネット



Web サイト「とちぎレインボーネット」に情報を掲載します。

来所前に御確認ください。(URL:<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>)

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容	講 師	会場
1	5/24(水)	開講式 説明「本県の家庭教育支援について」 説明「参加型学習と家庭教育支援プログラムとは」 講話「家庭教育の現状と課題、及びその方策について」	県生涯学習課職員 総合教育センター職員 宇都宮共和大学 教授 土沢 薫 氏	総合教育センター
2	6/14(水)	事例発表・演習「親学習プログラムの実際」 演習「よりよい関係づくりを促すワーク体験」 説明・演習「思春期版家庭教育支援プログラムについて」	活動実践者 教育事務所職員 教育事務所職員 総合教育センター職員	
3	7/5(水)	説明「コミュニケーションの技法について」 演習「家庭教育支援プログラム活用の実際」 説明・演習「ファシリテーター演習に向けて」	総合教育センター職員 総合教育センター職員 教育事務所職員 総合教育センター職員	
4	8/1(火)	グループワーク「家庭教育支援プログラムファシリテーター演習①」	総合教育センター職員 教育事務所職員	
5	8/18(金)	グループワーク「家庭教育支援プログラムファシリテーター演習②」 閉講式	総合教育センター職員 教育事務所職員	

申込み

4月に開催要項と申込書を配布（広報）します。

受講希望者は、開催要項を御覧の上、各市町教育委員会にお申し込みください。

（総合教育センターに直接の申込みも受け付けています。）

◇その他

- ・研修時間は、10：00～15：30です。
- ・4回以上出席した方に修了証を授与します。但し、以前に本研修を修了している方に対するの再度の授与はありません。
- ・本研修は、「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。
- ・本研修をすでに修了している方は、スキルアップや学び直しとしての受講ができます。講話のみなど半日単位での受講が可能ですが、グループワークはできるだけ一日通して受講ください。

〈令和5（2023）年度〉
自分の力を地域で生かすために

ウィークエンド青少年セミナー

- ◇対 象 ○ボランティア活動や地域貢献活動に関心がある、または実際に携わっている、高校・特別支援学校高等部の生徒、大学・専門学校の学生、地域のジュニアリーダーズ・その他団体に所属している青少年
- ◇定 員 30人

ね
ら
い

青少年がボランティアについて学び、講座やイベントの企画と実践をとおして、ボランティア活動や地域貢献活動に参画するために必要な知識や技術の習得を目指します。

- ボランティア活動や地域貢献活動に自ら参画する意欲
○地域で活動を行うための知識・技能
○地域で活動を行うための実践力

※研修の中止や研修内容が変更になる場合があります。

とちぎレインボーネット



Web サイト「とちぎレインボーネット」に情報を掲載します。

来所前に御確認ください。(URL:<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>)

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	9/30（土）	開講式 講話・演習「地域で学べることはなんだろう？」 演習「親子で楽しめる昔遊び・工作遊びを体験し活動している方から話を聞こう」	総合教育センター
2	10/14（土）	講話・演習「青少年が地域での活動をするときに期待されることは何だろう」 演習「地域の人とつながるには」	
3	11/11（土）	演習「活動プログラムの作り方を学ぼう」 ～学びの杜の冬休みの活動の企画をしよう～	
4	12/9（土）	演習「地域での活動の運営方法を学ぼう」 ～学びの杜の冬休みの活動の準備をしよう～	
5	12/16（土）	演習「学びの杜の冬休みで活動を実践しよう」 ふりかえり「学びの杜の冬休みに参加して」 閉講式	

申
込
み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）いたします。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、総合教育センターへ直接お申し込みください。

- ◇その他
- ・研修時間は、10：00～15：00です。
 - ・4回以上出席した方に修了証を授与します。
 - ・本研修は、「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。
 - ・第5回は、総合教育センター「学びの杜の冬休み」の中で実施します。

〈令和5（2023）年度〉

放課後子ども教室の活動指導者としての資質を養う

放課後活動指導者研修

◇対 象 ○放課後子ども教室の活動に携わる方
(放課後児童クラブの活動者の方も可とします)

◇定 員 100人

ねらい

放課後子ども教室において、子どもたちが放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験活動等を行うことができる場づくりに必要な知識や技術の習得を目指します。

○放課後活動の意義や目的についての知識・理解 ○発達に応じた子どもへの関わり方
○危機管理に関わる知識・技能 ○地域の特色を生かした活動づくり

※研修の中止や研修内容が変更になる場合があります。

とちぎレインボーネット



Web サイト「とちぎレインボーネット」に情報を掲載します。

来所前に御確認ください。(URL:<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>)

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	Zoom 5/25(木)	説明「放課後子ども教室とは」 事例発表 講話「放課後活動指導者に求められるもの」 協議「放課後子ども教室をとおした地域づくりについて」	県生涯学習課職員 活動実践者等 西真岡こどもクリニック 理事 柳澤 邦夫 氏 総合教育センター職員
2	6/7(水)	講話・演習「子どもを守る危機管理」(救急救命法) 協議「子どもたちの安全を守るために今後の活動で 気をつけていきたいこと」	日本赤十字社栃木県支部 総合教育センター職員
3	Zoom 6/21(水)	講話・演習「子どもを理解しよう ～子どもの発達に 応じた大人のかかわり方～」	宇都宮共和大学 教授 土沢 薫 氏
4	6/28(水)	講話・演習 「子どもの活動プログラムを体験しよう」 協議「活動の状況とプログラムの見直しについて 話し合おう」	活動実践者 総合教育センター職員 総合教育センター職員

申込み

4月に開催要項と申込書を配布(広報)いたします。

受講希望者は、開催要項を御覧の上、各市町教育委員会にお申し込みください。

- ◇その他
- ・研修時間は、9:30～12:00です。
 - ・本研修は「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。
 - ・本研修は、放課後児童支援員都道府県認定資格研修は兼ねておりません。
 - ・曜日・期日の欄に **Zoom** のついている回はオンライン (Zoom) で実施します。

学校と地域の連携推進セミナー

- ◇対 象 ○学校と地域の連携した活動や地域で子どもを育む活動に携わっている方
○県・市町の社会教育関係職員・教職員（地域連携教員・学校支援ボランティア担当者 等）
◇定 員 100人

ねらい

「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」のそれぞれの視点から、学校と地域が連携・協働した活動に携わる際に必要な知識や技術の習得を目指します。

- 学校と地域の連携・協働の推進に関する基本的な知識・技術
- 地域とともにある学校づくりを通じた学校の魅力化に関する知識・技術
- 学校の教育活動を地域づくりにつなげていくための知識・技術

※研修の中止や研修内容が変更になる場合があります。

とちぎレインボーネット



Webサイト「とちぎレインボーネット」に情報を掲載します。

来所前に御確認ください。（URL: <https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>）

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容	講 師	会場
1	6/16（金）	講話「地域と学校の連携・協働の必要性」 ※「地域とともにある学校づくり」推進フォーラムを兼ねています。	大学等職員	総合教育センター
2	7/14（金）	講話「なぜコミュニティ・スクールが必要なのか？」 研究協議「学校の魅力化を実現するためには」	大学等職員 総合教育センター職員	
3	9/26（火）	講話「学校を核とした地域づくりのススメ」 研究協議「学校の教育活動を地域活動につなげる視点とは」	大学等職員 総合教育センター職員	
4	11/16（木）	鼎談「学校と地域の連携・協働で紡ぐとちぎの未来」 研究協議「私の連携・協働活動の新展開」	活動実践者等 総合教育センター職員	

申込み

各回の研修日1～2か月前に開催要項を配布（広報）します。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、その都度お申し込みください。
教職員の旅費は学校負担となりますので御承知おください。

- ◇その他
- ・研修時間は、13:00～15:30です。
 - ・本研修は「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。
 - ・第1回は「地域学校協働活動推進員養成研修」との合同開催です。
 - ・教職員の方は、中堅教諭等資質向上研修(小・中)(高・特)・中堅養護教諭資質向上研修の選択研修としての参加が可能です。

〈令和 5（2023）年度〉

地域学校協働活動を支えるコーディネーターを目指して

地域学校協働活動推進員養成研修

- ◇対 象 ○地域学校協働活動推進員委嘱予定者など、各市町からの推薦を得ている方
○地域コーディネーター等の経験者
- ◇定 員 50人

ねらい

本研修では、地域学校協働活動推進員としての資質向上を目指して、学校と地域の連携・協働活動の在り方について理解し、学校と地域のコーディネートに必要な知識や技術の習得を目指します。

- 学校と地域の連携・協働に関する知識 ○コーディネート機能の充実に必要な知識・技術
○協働活動を支援するためのファシリテーションの基礎 ○学習プログラムの企画・評価

※研修の中止や研修内容が変更になる場合があります。

とちぎレインボーネット



Web サイト「とちぎレインボーネット」に情報を掲載します。

来所前に御確認ください。(URL: <https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>)

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	6/16（金）	開講式 講話 「地域と学校の連携・協働の必要性」 ※「地域とともにある学校づくり」推進フォーラムを兼ねています。	大学等職員
2	7/12（水）	講話・演習 「コーディネートの質を高めるために ～地域・学校のベクトルを揃えよう！～」	一般社団法人エス・ブレイス 代表理事 井上 尚子 氏
3	8/31（木）	講話・演習 「聴き合える！考え合える！ファシリテーション ～連携・協働の礎となる場づくりを目指して～」	NPO法人まなびのたねネットワーク 代表理事 伊勢 みゆき 氏
4	9/27（水）	講話 「地域で子どもの成長を支えるために ～地域の教育力の向上を目指して～」 講話 「地域学校協働活動による人づくり・まちづくり」	東京学芸大学 准教授 入江 優子 氏 宇都宮大学 准教授 石井 大一郎 氏
5	10/25（水）	演習 「地域学校協働活動の企画・立案」 閉講式	総合教育センター職員

申込み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）いたします。

受講希望者は、開催要項を御覧の上、総合教育センターに直接お申し込みください。

- ◇その他
- ・研修時間は、第1回は13：00～16：00、第2～5回は10：00～15：30です。
 - ・4回以上出席した方に修了証を授与します。
 - ・本研修は「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。
 - ・第1回の研修は、「学校と地域の連携推進セミナー」との合同開催です。

生涯学習・社会教育関係職員研修Ⅰ

- ◇対 象 ○生涯学習・社会教育所管課職員（2年未満の方）
○公民館・市民センター・図書館・博物館職員（2年未満の方）
○その他、生涯学習・社会教育関連施設職員（2年未満の方）
- ◇定 員 60人

ね
ら
い

新たに生涯学習・社会教育関係職員として配属された方々が、業務を遂行する上で必要な、社会教育行政に関する基礎的知識や学習プログラムの企画・立案の技術等を学びます。

- 社会教育法の関係法令や行政計画に関する知識
○社会教育関係職員としての職務に関する知識や社会教育施設に関する知識
○学習プログラムの企画・立案のポイントと運営上の留意点

※研修の中止や研修内容が変更になる場合があります。

とちぎレインボーネット



Webサイト「とちぎレインボーネット」に情報を掲載します。

来所前に御確認ください。(URL: <https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>)

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	4/26（水）	説明「初めて生涯学習・社会教育行政を担う人に必要な基礎知識」 事例発表「生涯学習・社会教育を担っている先達から学ぶ」 情報交換「業務に対する情報の共有とネットワークづくり」	総合教育センター職員 市町生涯学習課職員 総合教育センター職員
2	Zoom 5/17（水）	講話「新たな時代の生涯学習・社会教育について考える」 研究協議「講話から学んだことを生かすためには」	大学等職員 総合教育センター職員
3	7/19（水）	講話「変化する社会状況に対応した公民館の在り方」 研究協議「今後の公民館の役割について考える」	大学等職員 総合教育センター職員
4	7/26（水）	演習「魅力的な学習プログラムの企画・立案」	総合教育センター職員

希望研修

	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	実施方法
A	5/24(水)	家庭教育支援プログラム指導者研修（家庭教育） 講話「家庭教育の現状と課題、及びその方策について」	宇都宮共和大学 教授 土沢 薫 氏
B	6/16(金)	地域学校協働活動推進員養成研修（地域と学校の連携） 講話「地域と学校の連携・協働の必要性」	大学等職員
C	6/26(月)	人権教育指導者専門研修（人権教育） 講話「人権感覚を育むための教育活動の在り方」	鳴門教育大学大学院 准教授 井上 奈穂 氏
D	7/21(金)	女性の地域活動推進セミナー（女性教育） 講話「地域で活躍するリーダーに求められること」	国立女性教育会館 理事長 萩原 なつ子 氏

申
込
み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）いたします。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、総合教育センターに直接お申し込みください。

- ◇その他 ・研修時間は、第1・3回が13：30～16：00、第2回が9：30～12：00、第4回が10：00～16：00です。
・期日・曜日欄に**Zoom**のついている回はオンライン（Zoom）で実施します。
・希望研修については、勤務年数を問いません。

生涯学習・社会教育関係職員研修Ⅱ

◇対象 ○生涯学習・社会教育所管課職員
○公民館・市民センター・図書館・博物館職員
○その他、生涯学習・社会教育関連施設職員

◇定員 50人

ね
ら
い

社会の要請に応じた生涯学習・社会教育行政を推進するために、各自治体で取り組むべき施策の方向性に関する知識や新たな取組を展開するのに必要な技術の習得を目指します。

- 生涯学習・社会教育行政が目指すべき新たな施策の方向性に関する知識
- 障害者の生涯学習を推進するための知識と技術

※研修の中止や研修内容が変更になる場合があります。

とちぎレインボーネット



Webサイト「とちぎレインボーネット」に情報を掲載します。

来所前に御確認ください。(URL: <https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>)

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	9/14（木）	講話「これからの生涯学習・社会教育行政の目指すもの～中央教育審議会議論の整理から～」 研究協議「ウェルビーイングの実現のための社会教育行政の取組を考える」	大学等職員 総合教育センター職員
2	10/4（水）	講話「Society5.0時代の生涯学習・社会教育の推進」 研究協議「ICTを活用した学びの機会の創出」	大学等職員 総合教育センター職員
3	Zoom 11/1（水）	説明「社会的包摂に向けた施策展開～障害者の生涯学習の推進～」 講話「障害者の生涯学習を推進する意義と現状」	県生涯学習課職員 大学等職員
4	11/29（水）	講話「公民館に期待される障害者の生涯学習の展開とは」 研究協議「合理的配慮を踏まえた公民館運営」	大学等職員 総合教育センター職員

申
込
み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）いたします。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、総合教育センターに直接お申し込みください。

- ◇その他
- ・研修時間は、13：30～16：00です。
 - ・期日・曜日欄に**Zoom**のついている回はオンライン（Zoom）で実施します。

〈令和5（2023）年度〉
人権尊重の精神をはぐくむ指導者の育成を目指して

人権教育指導者専門研修

◇対 象 県・市・町の人権教育担当職員、教職員 等
 ◇定 員 50人（受講指定者を含む）

ねらい

様々な人権問題の解決のために、すべての学校、すべての地域において人権尊重の精神の涵養を目的とした人権教育の推進が求められています。
 本研修では、講話や演習、現地研修をとおして様々な人権問題やその解決に向けた取組を学び、学校や地域において人権教育を積極的に推進する指導者の資質・能力を高めます。

※研修の中止や研修内容が変更になる場合があります。

とちぎレインボーネット



Web サイト「とちぎレインボーネット」に情報を掲載します。

来所前に御確認ください。(URL: <https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>)

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	6/9（金）	講話「本県の人権教育推進について」 説明・協議「学校教育、社会教育における人権教育の推進」	センター 総合教育
2	6/26（月）	講話「人権感覚を育むための教育活動の在り方」 説明・演習「参加体験型による人権学習」 ・ワークショップ（参加体験型学習）の説明 ・参加体験型の人権学習の演習	センター 総合教育
3	8/4（金）	現地研修「人権と福祉について学ぼう」 ※「人権・福祉教育推進セミナー」（栃木県社会福祉協議会との合同開催）に参加	福祉プラザ とちぎ
4	9/5（火）	説明・協議・演習「人権学習を企画しよう」 人権学習指導案、研修プログラム案の作成・発表	センター 総合教育
5	A : 10/3（火） B : 10/6（金）	現地研修「同和問題について考える」 講話、現地見学、体験発表、情報交換等 ※A・Bいずれかの研修日を選択	関係市町

申込み

研修の開始1～2か月前に開催要項を配布（広報）します。
 受講希望者は、開催要項を御覧の上、お申し込みください。
 受講指定者以外の教職員の旅費は学校負担となりますので、御承知おきください。

その他 ・研修時間は、9：30～16：00です。

〈令和5（2023）年度〉

ICT ツールを社会教育、生涯学習に効果的に取り入れるために

ICT 活用セミナー

- ◇対 象 ○ 生涯学習・社会教育所管課職員
 ○ 公民館・市民センター・図書館・博物館職員
 ○ 生涯学習・社会教育関連施設職員、中間支援センター等職員
- ◇定 員 20人

ねらい

実際にICT機器の操作をしたり、会場設営を体験したりしながら、オンライン講座の企画や運営に必要な知識や技能を学びます。

- オンライン（ライブ）講座の会場設営、運営等のポイント
- オンデマンド（動画配信）講座で配信する動画の作成やアップロードの方法
- オンライン講座の企画のポイント

※研修の中止や研修内容が変更になる場合があります。

とちぎレインボーネット



Web サイト「とちぎレインボーネット」に情報を掲載します。

来所前に御確認ください。(URL:<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>)

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容	講 師	会場
1	5/10（水）	説明・実習 「Zoom を活用したオンライン講座運営のポイント」	総合教育センター 職員	総合教育センター
2	5/31（水）	説明「オンデマンド配信動画の作成のポイント」 演習「オンライン講座の企画を考える」	総合教育センター 職員	

申込み

4 月に開催要項と申込書を配布（広報）いたします。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、お申し込みください。

◇その他

- ・研修時間は、第1回は10:00～15:30、第2回は13:30～16:00です。
- ・本研修は、2回連続受講を原則としますが、それぞれの回の単独受講も可能です。お申込み時に選択してください。

〈令和5（2023）年度〉

地域連携教員としての資質向上を図るために

新任地域連携教員研修

◇対 象 ○令和5年度の新任地域連携教員（小・中・義務教育学校・高・特別支援学校）
ただし、地域連携教員で本研修を受講していない者を含む。

ね
ら
い

地域連携教員としての職務、学校と地域の連携・協働の理念、特に地域連携の進め方等について
学び、地域連携教員に必要な知識・技術に関する理解を深めます。
（習得を目指す知識・技能）地域連携教員としての職務の内容とその遂行に必要な知識・技能

※研修の中止や研修内容が変更になる場合があります。

とちぎレインボーネット



Web サイト「とちぎレインボーネット」に情報を掲載します。

来所前に御確認ください。（URL: <https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>）

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	5/12（金） ～ 5/31（水）	オンラインによる半日研修（オンデマンド型） 講話「地域連携教員への期待」 説明「地域連携教員の設置」 説明「地域連携教員の職務」 県生涯学習課職員 総合教育センター職員	各 所 属 校
2	Zoom 6/1（木）	オンラインによる半日研修（同時双方向型） 演習「地域と連携した活動を進めるために」 総合教育センター職員	

申
込
み

【小・中学校、義務教育学校】

○校長が、該当する教員を4月当初に市町教育委員会教育長に報告します。

○総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、4月下旬に校長に通知します。

【高等学校・特別支援学校】

○総合教育センター所長が、各研修開催要項に示してある対象と定員及び「専門研修1対象者及び学校割当」によって、4月1日付けで学校宛に受講者を割当てます。

○校長は、学校に割当てられた研修の受講者を、「受講者報告名簿」によって、4月14日までに総合教育センター所長に報告します。

○総合教育センター所長は、その報告に基づいて、受講者を指定し4月24日付けで校長に通知します。

◇その他 【第1回】

- ・各所属校でのオンデマンド配信（YouTube）による半日の研修となります。
- ・総合教育センターWebサイトに5月上旬までに掲載する演習シートをダウンロードし、オンデマンドによる半日研修までにご準備ください。研修動画視聴後は演習シートに取り組み、第2回の研修時までに作成してください。

【第2回】

- ・各所属校でのオンライン（Zoom）による半日の研修となります。
- ・研修時間は、中学校・県立学校は9：30～12：00（受付9：00～9：30）、小学校は13：30～16：00（受付13：00～13：30）です。義務教育学校の教員は、状況に応じて、いずれかの研修時間を選択してください。
- ・地域連携教員のための手引き書「学校と地域を結ぶ～学校と地域の連携を進めるノウハウ～」（栃木県教育委員会 平成29年3月）のほか、「地域連携推進計画」「生涯学習全体計画」「年間活動計画」等、各校で作成した計画を準備してください。また、第1回研修時に作成した演習シートも準備してください。

【第1回・第2回共通】

- ・研修についての詳細は、別途お知らせします。
- ・校長、教頭（副校長）等に確認し、校内での研修場所について指示を受けてください。

〈令和 5（2023）年度〉

地域学校協働活動を支えるコーディネーターを目指して

地域学校協働活動推進員養成研修

- ◇対 象 ○地域学校協働活動推進員委嘱予定者など、各市町からの推薦を得ている方
○地域コーディネーター等の経験者
- ◇定 員 50人

ねらい

本研修では、地域学校協働活動推進員としての資質向上を目指して、学校と地域の連携・協働活動の在り方について理解し、学校と地域のコーディネートに必要な知識や技術の習得を目指します。

- 学校と地域の連携・協働に関する知識 ○コーディネート機能の充実に必要な知識・技術
○協働活動を支援するためのファシリテーションの基礎 ○学習プログラムの企画・評価

※研修の中止や研修内容が変更になる場合があります。

とちぎレインボーネット



Web サイト「とちぎレインボーネット」に情報を掲載します。

来所前に御確認ください。(URL: <https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>)

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	6/16（金）	開講式 講話 「地域と学校の連携・協働の必要性」 ※「地域とともにある学校づくり」推進フォーラムを兼ねています。	大学等職員
2	7/12（水）	講話・演習 「コーディネートの質を高めるために ～地域・学校のベクトルを揃えよう！～」	一般社団法人エス・ブレイス 代表理事 井上 尚子 氏
3	8/31（木）	講話・演習 「聴き合える！考え合える！ファシリテーション ～連携・協働の礎となる場づくりを目指して～」	NPO法人まなびのたねネットワーク 代表理事 伊勢 みゆき 氏
4	9/27（水）	講話 「地域で子どもの成長を支えるために ～地域の教育力の向上を目指して～」 講話 「地域学校協働活動による人づくり・まちづくり」	東京学芸大学 准教授 入江 優子 氏 宇都宮大学 准教授 石井 大一郎 氏
5	10/25（水）	演習 「地域学校協働活動の企画・立案」 閉講式	総合教育センター職員

申込み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）いたします。

受講希望者は、開催要項を御覧の上、総合教育センターに直接お申し込みください。

- ◇その他
- ・研修時間は、第1回は13：00～16：00、第2～5回は10：00～15：30です。
 - ・4回以上出席した方に修了証を授与します。
 - ・本研修は「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。
 - ・第1回の研修は、「学校と地域の連携推進セミナー」との合同開催です。

〈令和5（2023）年度〉

16ミリ映写機技術者養成講習会の企画・指導のために

16ミリ映写機技術指導者研修

◇対象 ○16ミリ映写機技術者養成講習会の指導者(予定者)

○16ミリ映写機技術指導者証明書取得者

◇定員 20人

ねらい

16ミリフィルムの映画や映像の良さを伝え、普及させるためには、上映会を開催する学校や団体等に映写技術を習得した技術者の存在が不可欠です。

本研修では、市町等で開催する16ミリフィルム映写機技術者養成講習会の運営や映写機の方法を指導するポイントなどを学び、講習会をスムーズに運営できるようにします。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	5/11（木）	講話「16ミリ映写機講習会の企画・運営について」 実習「16ミリ映写機操作指導のポイント」	総合教育センター職員 総合教育センター

申込み

4月に開催要項と申込書を配布（広報）いたします。

受講希望者は、開催要項を御覧の上、総合教育センターに直接お申し込みください。

◇その他

- ・本研修は、16ミリ映写機技術修得証明書取得者を対象としています。
- ・研修時間は、13：30～16：00です。
- ・テキスト「視聴覚教材の効果的利用法」をお持ちの方は、御持参ください。
- ・本研修は、隔年で開催しますので、指導予定のある方は計画的に受講されるようお願いいたします。（次回開催予定：令和7（2025）年度）

〈令和5（2023）年度〉

より自分を高めるために

ライフアップセミナー

◇対象 関心のある方ならどなたでも

◇定員 なし

ねらい

栃木県総合教育センターが主催する各種研修の中から、より多くの人に聞いていただきたい内容のものを一般に開放し、県民の皆様へ幅広い学びの機会を提供します。

◇申込み 4月に開催要項を配布（広報）します。

◇その他

- ・オンライン（Zoom）による受講となります。
- ・本講座は「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。

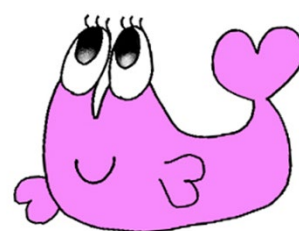
Ⅳ 栃木県総合教育センター内 生涯学習関係施設 案内



学習情報センター
栃木県生涯学習ボランティアセンター
栃木県視聴覚ライブラリー



図書資料室



☆ 昼食について ☆

当センターでは食堂施設やお弁当の販売はありません。近隣に飲食店なども少ないため、御注意願います。

◇学習情報センター

- ①開 館 10:00～17:00
 ※休館日：第1・3日曜日
 国民の祝日、年末年始（12/28～1/4）
 及び4/8・30、6/3・10・24、7/1・23、8/5・12・13、10/29
 11/12・26、12/10・24、R6.1/28、2/25、3/9・10・24
- ②対 象 どなたでも利用できます。
- ③内 容 学習相談、情報提供、学習活動支援 等
- ④利用方法 来館、電話、FAX、インターネット、メールで利用できます。
- ⑤問い合わせ 電 話 028-665-7207 FAX 028-665-7219
 ※専任の職員が相談に応じます。

一栃木県学習情報提供システムー
「とちぎレインボーネット」
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>



栃木県学習情報提供システム





とちぎ子どもの
未来創造大学



皆さまの学びを応援します
とちぎ県民カレッジ

新着情報

5件 ▶

とちぎ県民カレッジ登録講座情報（変更・中止・追加） 03/01

初心者のためのパソコン講座（3月）中止について 02/21

初心者のためのパソコン講座（2月）中止について 01/29

栃木県生涯学習ボランティアセンターからこんにちは（令和3(2021)）... 01/07

女性の地域活動推進セミナー⑦ 実施報告 2021/12/24

もっと見る

情報検索

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、イベントや講座、ボランティア活動等について、中止や延期の場合がありますので、詳細については主催者までお問い合わせください。

- ◆ とちぎの子どもの「学びの保障」に向けた支援サイト
- ◆ イベント情報
- ◆ 県民カレッジ講座情報
- ◆ ボランティア情報
- ◆ 生涯学習施設情報
- ◆ 視聴覚教材情報
- ◆ 調査研究情報
- ◆ 図書資料情報
- ◆ 研修情報

【情報検索】
 ○県内の生涯学習に関する各種情報が検索できます。

【メニュー】
 ○生涯学習部に関する各種事業案内を掲載しています。

メニュー

- ◆ 生涯学習部のページ
- ◆ とちぎの子育て・家庭教育支援
- ◆ リカレント教育(大学の開放授業講座)

19

◇栃木県生涯学習ボランティアセンター

(体験活動ボランティア活動支援センター)



- ① 開 館 10:00～17:00
※休館日：第 1・3 日曜日
国民の祝日、年末年始〈12/28～1/4〉
及び 4/8・30、6/3・10・24、7/1・23、8/5・12・13、
10/29、11/12・26、12/10・24、R6.1/28、2/25、3/9・10・24
- ② 対 象 どなたでも利用できます。
- ③ 内 容
 - ・ ボランティアをしたい方の相談、登録
 - ・ ボランティアを受け入れたい施設や団体等の相談、登録
 - ・ ボランティアの紹介、情報提供
 - ・ 広報紙年 2 回発行（9 月「みのり」・3 月「めぶき」）
 - ・ 一日出張相談（令和 5 年は 6 月 10 日の県民の日イベントにて開催）
- ④ 利用方法 来館、電話、FAX、メール
- ⑤ ボランティアの活動分野
美術、工芸、書道、舞踊、演芸、音楽、語学、文学、文芸、生活、趣味、福祉、
生涯学習、産業、政治、経済、自然科学、スポーツ、家庭教育支援、祭り、文化財 等



【一日出張相談】



【広報紙「みのり」・「めぶき」】



【ボランティア関係図書】

- ⑥ 「とちぎかがやきネット」(<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/kagayaki/>)



栃木県生涯学習ボランティア活動支援情報提供システム「とちぎかがやきネット」では、生涯学習ボランティアに関わる様々な情報を提供しています。

【情報検索】

ボランティアに関する活動・講座情報やボランティア人材情報等の検索ができます。

【とちぎのボランティアセンターリスト】

栃木県内のボランティアセンターの情報を掲載しています。

その他、「青少年の体験活動・ボランティア活動情報」や「社会教育施設におけるボランティア受入れに関する情報」も掲載しています。



とちぎかがやきネット QR コード

- ⑦ 問い合わせ TEL:028-665-7207 FAX:028-665-7219 ※専任の職員が相談に応じます。

◇栃木県視聴覚ライブラリー

①開 館 10:00～17:00

※休館日：第1・3日曜日

国民の祝日、年末年始〈12/28～1/4〉

及び4/8・30、6/3・10・24、7/1・23、8/5・12・13、

10/29、11/12・26、12/10・24、R6.1/28、2/25、3/9・10・24

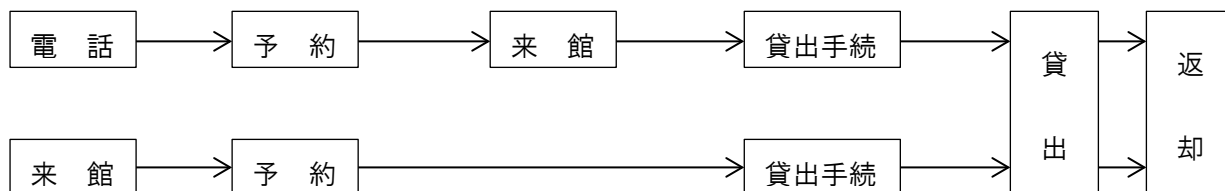
②対 象 どなたでも利用できます。※教材の一部は、団体貸出となります。

③種 類 【教 材】DVD、ビデオテープ、16 mm映画フィルム

【教 具】プロジェクター、16 mm映写機、ビデオデッキ、スクリーン

④貸出期間 8日間（原則3点まで）

⑤貸出方法



※借用の予約・申請は、使用日の2か月前から受け付けます。

※郵送による貸出も可能です。ただし貸出・返却にかかる費用は利用者負担となります。

※16 mm映画フィルムの貸出には、16 mm映写機技術習得証明書番号が必要です。

⑥お問い合わせ 【電 話】028-665-7207

【FAX】028-665-7219

※専任の職員が相談に応じます。

※視聴覚ライブラリーの所蔵作品は、「とちぎレインボーネット」Web サイトで検索できます。

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>



【 動画作成講座（撮影編、編集編） 開始のお知らせ 】

30年以上続いて参りました栃木県自作視聴覚教材コンクールですが、令和4年度の開催をもって終了しました。ご参加いただいた皆様、関係者の皆様には、これまでたいへんお世話になりました。ありがとうございました。

今年度から、新たに動画作成講座（撮影編、編集編）を開始いたします。ふるってご参加いただけますよう、よろしくお願いいたします。

撮影編：11月18日（土）宇都宮市視聴覚ライブラリー

編集編：1月20日（土）栃木県総合教育センター

◇図書資料室

- ① 開 館 平日 9:00～17:00 土・日曜日 10:00～17:00
 ※休館日：第 1・3 日曜日
 国民の祝日、年末年始（12/28～1/3）
 及び 4/8・30、6/3・10・24、7/1・23、8/5・12・13、10/29
 11/12・26、12/10・24、R6.1/28、2/25、3/9・10・24

- ② 対 象 どなたでも利用できます。

- ③ 内 容 ・ 資料の貸出
 ・ 資料の複写・複製サービス
 ・ 資料に関する相談受付

- ④ 資 料 ・ 図書資料

教育一般	教育学	教育思想	教育史・事情	教育政策
教育制度	教育行財政	学校経営・管理	学校保健	
教育課程	学習指導	教科別教育	幼児・初等・中等教育	
大学・高等・専門教育	学術行政	特別支援教育	生涯学習・社会教育	

- ・ 教育資料

教育一般	教育原理・教育思想	各国の教育・教育史
教育行財政	学校経営・管理	教育内容・教育方法
教科・領域	幼児・初等・中等・高等教育	特別支援教育
教育調査・教育研究・教育統計	教育と社会	社会教育・生涯学習
栃木県の資料		

- ・ 教育雑誌

初等教育資料	中等教育資料	高校教育	総合教育技術
授業力&学級経営力	生徒指導	指導と評価	
道徳教育	国語教育	社会科教育	数学教育
算数授業研究	理科の教育	理科教室	英語教育
教育音楽小学版	教育音楽中学・高校版	教育美術	家庭科研究
産業と教育	体育科教育	特別支援教育研究	特別支援教育
教育と医学	学校教育相談	幼児教育じほう	発達
保育ナビ	社会教育	月刊公民館	学校事務
等			

- ⑤ 貸出期間 2 週間(10 冊まで)

- ⑥ 貸出方法 ⇒(貸出カード発行申請)⇒ ⇒

- ⑦ 問い合わせ 電 話：028-665-7206（生涯学習部内）
 F A X：028-665-7219

※専任の職員が相談に応じます。

◆教育関係の図書をはじめ、県内外の教育関係資料や専門誌を備えています。

◆生涯学習・教科書・新聞などのコーナーがあります。

◆資料検索は「とちぎレインボーネット」、「総合教育センターWeb サイト」からも可能です。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/finder/servlet/Index>

V バス案内 (R5.2.22 現在)

- ◇総合教育センターの最寄り停留所は【野沢寺前】になります。
- ◇停留所の場所は栃木県総合教育センター案内図を御覧ください。
- ◇停留所から総合教育センターまでは、徒歩で約 15 分かかります。

【行き】 JR 宇都宮駅西口 ⇒ 野沢寺前 [約 25 分]

時間	平 日	土 曜	日 祝
7	00 17 35 50	00 35	35
8	00 15 30 45	00 15 30 45	00 30 55
9	05 25 45	05 25 45	25 55
10	05 25 45	15 45	20 45
11	05 25 45	05 25 45	05 25 45
12	05 25 45	05 25 45	05 25 45
13	05 25 45	05 25 45	15 45
14	05 25 45	05 25 45	05 25 45
15	05 25 45	05 25 45	05 25 45

○JR 宇都宮駅西口の乗り場は【⑧番】です。

○系統は、【今市・日光東照宮、山王団地、船生、石那田】方面を御利用ください。

※【東武宇都宮駅前】停留所を御利用の方は、JR 宇都宮駅西口発の約 5 分後に到着となります。

【帰り】 野沢寺前 ⇒ JR 宇都宮駅西口 [約 35 分]

時間	平 日	土 曜	日 祝
10	12 33 52	15 32 53	00 27 53
11	15 32 54	20 37 49	20 37 49
12	12 32 55	12 35 53	12 32 53
13	15 32 53	15 32 53	15 32
14	12 35 55	12 35 53	03 25 52
15	12 35 53	15 35 53	15 35 53
16	12 22 42 58	12 32 53	12 32 53
17	14 27 42	17 45	17 45



<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/kenkare>



<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/kagayaki>



<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/kodomo-daigaku>

－ 問い合わせ先 －

栃木県総合教育センター 生涯学習部

〒320-0002

栃木県宇都宮市瓦谷町 1070

TEL : 028-665-7206 FAX : 028-665-7219

E-mail : skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp